



奈良県知事

荒井正吾

奈良県では「漢方のメッカ推進プロジェクト」を6年前に立ち上げました。変わった名前ですが、漢方薬の原料生産、効用研究、製造、流通、普及までの取り組みを一貫して進めていこうというものです。このプロジェクトを始めたのは、奈良が、日本での薬という概念の発祥の地でもあるからです。このような取り組みの背景として、健康長寿を達成するには、漢方薬や栄養系サプリメントが今後ますます欠かせないものになってくること、大生産地である中国の漢方薬原料となる生薬の品質などが問題となっており、良質な日本産の生薬が必要だと言われ始めたことなどがあります。生薬といえば当帰がありますが、本県では優良品種の育成に取り組み、成果が上がってきています。これからも、漢方薬の原料生産、研究、製造、流通、普及に精力的に努力を重ね、奈良県が名実ともに漢方のメッカと言われるようにしたいと思います。県民の皆様の健康長寿達成に、このような漢方振興がお役に立つことになれば嬉しい限りです。

人権コーナー

毎月11日は人権を確かめあう日



一緒に、ごはんを。

3歳になる娘が、私と一緒に夕食をとるとき、私の座席を指定します。どうやら、私は彼女の近くに座らなくてはならないようです。

仕事で早く帰ることの少ない私に、彼女は話して聞かせたいことがたくさんあるようです。みんなと遊んで楽しかったこと。お兄ちゃんとけんかしたこと。食事もそこそこに、彼女はしゃべり続けます。

私が幼い頃、母が決めた「夕食時は一日の出来事を必ず話すこと」というルール。おかげで、私は自分の困りごとをよく話しました。母は解決策なんて言いませんでしたが、一緒に悩み、考えてくれました。それだけで元気になれたものでした。

農林水産省の調査によると、家族と同居している人の四人に一人が週に二日以上、一日の食事の全てを一人で済ませているそうです。そのうち、約四割は「一人で食べたくないが、食事の時間や場所が合わない」と…。

夏休みの間、子どもたちは学校でみんなと会わない分、話したいことがいっぱいたまっていることでしょう。とりあえず私は、わが子たちとの夕食の時間に間に合うよう、明日できることは明日にまわして、パソコンをオフにしました。

今月のポスター



大和高田市立片塩中学校 3年  
ささき はやと  
佐々木 颯斗さん

今月の標語

ありがとう  
私を産んでくれた母  
ありがとう  
母を産んでくれた祖母

宇陀市立室生中学校 3年  
かつむら あやね  
勝村 文音さん

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

大淀町大阿太高原の梨を20名にプレゼント!

締め切りは8月31日(消印有効)

(P18で紹介)



ハガキにクイズの答えとアンケートの回答、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広聴課へ。

☑www.pref.nara.jp/30222.htmから8/1以降応募できます。

※個人情報は、プレゼントの発送以外には使用いたしません。

○にあてはまる文字を教えてください。

Q 奈良県が取り組んでいる漢方産業の育成のなかで最重点作物としているのは?

A 大和○○○ (ヒントは2ページ)

6月号の答えは“推進”でした。応募総数369件。

アンケート

- 奈良テレビで配信しているデータ放送「奈良県ウィークリー情報」(㊤ボタンを押し)を知っていますか?  
①よく見ている ②時々見ている ③見たことがない
- データ放送「奈良県ウィークリー情報」を見てイベントに参加したことがありますか?  
①ある ②ない